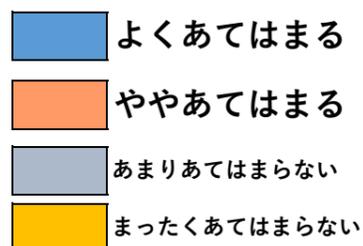


2 学期 東川登小学校「学校評価アンケート(保護者対象)」の結果について

武雄市立東川登小学校

令和3年3月3日

1月に実施した学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果についてご報告いたします。皆様から頂いた評価・ご意見を参考にして学校運営の改善につなげていきます。



令和2年9月実施 学校評価アンケート結果【保護者】 (%)

設 問	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計	R2 9月 → 1月	R3. 9月 → 1月	90%以上◎ 80~89%○ 80%未満△	3%以上増↑ 3%以上減↓ 3%増~3%満→
【1】 学校は、家庭、地域、民間学習塾「花まる学習会」と連携して、「花まるタイム」等、特色ある教育活動を行っている。	60	40	0	0	100	100%→100%	◎	→	
【2】 学校は、授業の工夫や家庭学習の取り組み等を通して、子供に学力をつけようとしている。	43	54	3	0	100	99%→97%	◎	2% ↓	
【3】 学校は、電子黒板やタブレット端末など、ICT機器を活用した学習をしている。	77	23	0	0	100	100%→100%	◎	→	
【4】 学校は、いじめの未然防止、早期発見・早期解決に向けて、子ども達一人一人に寄り添った対応をしている。	38	52	10	0	100	97%→90%	◎	7% ↓	
【5】 お子さんが、家庭学習を決まった時間行うように声をかけている。(1. 2年生20分以上、3年生30分以上、4年生40分以上、5年生50分以上、6年生60分以上)	17	59	24	0	100	93%→76%	△	17% ↓	
【6】 お子さんの家庭でのテレビやゲームの時間は、60分以内になるように声をかけている。(平日)	24	44	27	5	100	78%→68%	△	10% ↓	
【7】 お子さんは、自分から先にあいさつをしている。	21	54	25	0	100	78%→75%	△	→	
【8】 お子さんは、自分のことは自分でできるよう、また進んで考えたり行動したりできるよう促している。	21	70	10	0	101	93%→91%	◎	→	
【9】 ご家庭では、望ましい生活習慣の形成に向け、「早寝早起き朝ご飯」や「ノーテレビ・ノーゲームデー」等に取り組んでいる。	28	62	9	1	100	96%→90%	◎	6% ↓	

◆「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせた数値が90%未満の項目について考察をしました。

【5】『お子さんが、家庭学習を決まった時間行うように声をかけている。』は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせて前回の93%が76%と大幅に下がっています。しかし、子ども達のアンケートでは、『家では決まった時間学習している』の問いには、前回の結果と変わらず、90%以上が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と答えていました。この結果から、すでに家庭学習習慣が十分に定着している子どもが多く、声をかける必要がなかったと考えることができます。

【6】『お子さんの家庭でのテレビやゲームの時間は、60分以内になるように声をかけている。(平日)』は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせて前回の78%から68%へ10%下がっています。児童アンケート『家では、テレビやゲームの時間は60分より少ない』の問いに「よくあてはまる」「ややあてはまる」と答えた児童は前回の70%から68%に下がっているものの、ほとんど変わらないとみることができます。これも、普段から7割程度の児童が決められた時間を守ってゲームやテレビ視聴をする習慣がついているため、声をかけなくてもよかったと考えられるようです。ただ、まだ3割程度の児童が守れていない実態があるようです。家庭学習や読書などの時間確保のためにも、引き続きゲームやテレビ視聴時間の縮減など、ご家庭でも約束を決めるとともに、それが守られているかの確認もよろしくお願いします。

【7】『お子さんは、自分から先にあいさつをしている。』は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせて前回の78%から75%に下がっています。しかし、児童アンケート『家族や近所の人、先生や友達に自分からあいさつをしている』の問いの結果は、前回の81%から87%に上がっていました。自分では、あいさつができていて感じている子どもが多く、実際、学校で上手にあいさつができる子どもが多いと感じます。学校では、引き続き家庭や地域でも自分から進んで気持ちの良いあいさつができるよう指導をしていきます。あいさつの大切さを教えながら自分から先にあいさつができる東っ子になってほしいと願っています。

※裏面には、「自由記述」を掲載しています。

◆「自由記述」より

2学期も、学校に対する温かいご意見や励ましの言葉をたくさんいただきました。これからも全職員はげみとして頑張っていけます。ここでは、要望やご意見があったものについて回答を載せております。

○土日の宿題をもう少し増やしてほしいです。自主学習も簡単なものしかないので、終わればすぐゲームなどをしてしまいます。

→宿題については、全担任で共通理解を図り、どの学年も漢字・算数・音読・自主学習(低学年は、週末に1ページ、中学年は水曜日と週末に1ページずつ、高学年は毎日1ページ)を統一した内容として出しています。また、家庭での学習時間は、1・2年生20分以上、3年生30分以上、4年生40分以上、5年生50分以上、6年生60分以上としています。決められた時間より早く終わることも考えられるので、自主学習まで取り組んでいることを認めながら「取り組みはじめたら20分(30分、40分、50分、60分)は別のことをしない」など、学習に集中できるように学校と家庭が連携して子ども達を次のステップに引き上げていきたいと思っております。今後もChromebookのドリル学習など、自分のペースでできる宿題も出していきます。

○子どもの宿題等で 家庭での丸付けやチェックを頼まれることもあるが 正直負担に感じております。

→お忙しい中、ご家庭で宿題等をよく見ていただきありがとうございます。宿題は基本的に担任が目を通し、学習の定着度を確認しながら丸付けをすべきだと考えています。しかし、担任だけでなく、保護者の方々に丸付けをお願いすることで、自分のお子さんの学習内容や定着度を保護者の方にも知ってもらうことにもなり、これは大切なことと考えています。おうちの方からの丸付けでの励ましは子ども達の学習意欲にもつながっております。できる範囲で構いませんので、これからもご協力どうぞよろしくお願いいたします。

○学習指導にもう少し力を入れてほしい。

→学力の基本は国語力だと考え、今年度は校内研究の教科を国語科に設定して、子ども達が自分の考えをきちんと持ち、友達と自分の言葉で表現し合う交流活動を通して学力向上に努めてまいりました。学力向上のためには授業の充実が大切です。これからも国語で付けた力を基本として他教科でも生かしていけるよう学習指導の充実を図っていきます。

○この1年、学校や行事を見る機会が少なく卒業する事になり、記念となる形があれば嬉しく思います。

→今年度は、新型コロナウイルス感染防止のために様々な学校行事が中止、縮小となってしまいました。特に6年生は、最高学年としての活躍の場が少なくなり、とても残念です。しかしその中でも、運動会やリモートでの平和集会など、準備、練習から本番に至るまで大変頑張ってくれ、成長につながりました。保護者の方々に見ていただく機会が減ってしまったことも心苦しいです。「6年生を送る会」「卒業式」では子ども達の頑張る姿をどうぞご覧ください。

◎率直なご意見、ありがとうございました。ご意見を真摯に受け止め、学校としてできることは、改善し取り組んでまいります。保護者の方々には、何かとお願いをすることもありますが、これからも子ども達の成長のためにご協力ください。